

岡山県中小企業家同友会 岡山北支部 8月例会のご案内

岡山県中小企業再生支援協議会(岡山県産業振興財団)

報告者

統括責任者補佐 **九富雅彦氏**

こうもと法律事務所

コーディネーター▶▶▶ 弁護士 **河本泰政氏**

略歴▶ 岡山市出身。平成16年に公認会計士2次試験合格後、平成16年に中央青山監査法人(東京)、平成19年より新日本有限責任監査法人(東京)で、自動車製造・情報通信・出版・紙パルプ製造・不動産・人材紹介等の上場会社や大会社の会計監査業務、株式公開支援業務を50社超経験。2013年より、公認会計士・税理士として九富会計事務所開設と同時に岡山県中小企業再生支援協議会の統括責任者補佐として、中小企業の経営改善・事業再生支援業務に従事。

内容▶ 経営者にとって一番不幸なことは、会社の「倒産」です。万が一、会社が「倒産」になった場合、事業が停止し取引先に迷惑をかけるのみならず、従業員の雇用、ひいては従業員の家族の生活も不安定にしてしまいます。そのような事態は絶対に避けなければなりません。そのような状況になる前に、経営者として最低限やるべき仕事として、自社が現在どのような状態にあるのかを定期的に把握する必要があります。しかし、残念なことですが、危機的状況に陥るまで、事態に直面できないという経営者もいないとは限りません。

そこで、自社の状況を客観的に判断するための「決算書の読み方」や「倒産への危険信号」について決算書をもとに紹介します。そこから、金融機関が自社をどのように見ているのかも知ることができます。

また、不幸にも経営不振に陥り、倒産直前までいってしまった会社について、①どのような原因でそうってしまったのか②その状況を脱するためにとった改善策について、実際の事例に基づき紹介します。

「よい会社をつくる」ため、「よい経営者になる」ため、それまで当たり前に見ていた自社の決算書を新しい視点で見直してはいかがでしょうか。

日時

8月21日(金)
18:30~20:30

場所

岡山国際交流センター 5F 会議室1
岡山市北区奉還町2-2-1 TEL.(086)256-2905

懇親会

日時 21:00~ 会費 3,500円

場所 とりでい西口店 岡山市北区駅元町29-14
TEL.086-214-2223

自社の経営状況を数字の面から客観的に把握する

転ばぬ先の 決算書

切り取らずにそのままFAXをお願いします

8/21(金) 岡山北支部 8月例会 出欠票

お申込み
お問合せ

岡山県中小企業家同友会
TEL.086-222-7473

FAX.086-225-3662

出席・欠席

会社名:

氏名:

オブザーバーをお誘いください

会社名:

氏名:

8月懇親会

出席・欠席